


lenovo

ユーザー・ガイド

ThinkPad USB 3.0 Dock

 <http://www.lenovo.com/safety>

注：本製品をインストールする前に、必ず 25 ページの 付録 B 『Lenovo 保証規定』の保証情報をお読みください。

第1版 (2012 年 5 月)

© Copyright Lenovo 2012.

制限付き権利に関する通知: データまたはソフトウェアが米国一般調達局 (GSA: General Services Administration) 契約に準じて提供される場合、使用、複製、または開示は契約番号 GS-35F-05925 に規定された制限に従うものとします。

目次

第 1 章. ThinkPad USB 3.0 Dock について	1
製品説明	1
コントロールの位置	2
システム要件	3
第 2 章. ドックの取り付け	5
ドックのノートブック・コンピューターへの接続	5
デバイス・ドライバーの Windows オペレーティング・システムへのインストール	6
デバイス・ドライバーの Windows オペレーティング・システムからのアンインストール	7
第 3 章. ドックの使用	9
ヘッドセットおよびマイクロホン・コンボ・ジャックの使用	9
ギガビット・イーサネット・コネクターの使用	9
USB コネクターの使用	9
USB 3.0 コネクター (バッテリー充電機能付き) の使用	9
ビデオ出力コネクターの使用	10
第 4 章. ドックの使用	11
モニターの指定	11
ビデオ出力モードの理解	11
拡張モード	11
ミラー・モード	12
シングルディスプレイ・モード	12
ドック・ユーティリティの使用	13
更新の確認	13
ヘッドセットおよびマイクロホン・コンボ・ジャックを手動で使用可能にする	13
ビデオ再生の品質の最適化	14
外付けモニター・ディスプレイの回転	14
外付けモニターのカラー品質の設定	15
外付けモニターの解像度の設定	15
ビデオ出力モードの切り替え	16
サポートされる解像度およびリフレッシュ・レート	16
第 5 章. 問題判別	19
付録 A. サービスおよびサポート	23
オンライン技術サポート	23
電話技術サポート	23
付録 B. Lenovo 保証規定	25
第 1 章 - 共通条項	25
第 2 章 - 各国固有の条項	27
第 3 章 - 保証サービス情報	30
Suplemento de Garantía para México	31
付録 C. 電磁波放出の注記	33
連邦通信委員会 - 適合宣言	33
付録 D. 特記事項	37
商標	37
リサイクル情報	37
リサイクル情報 (ブラジル)	38
付録 E. 有害物質の使用制限指令 (RoHS)	39
China RoHS	39
Turkish statement of compliance	39
ウクライナ RoHS	39

第 1 章 ThinkPad USB 3.0 Dock について

この章には、ThinkPad® USB 3.0 Dock (これ以降、『ドック』と呼びます) に関する製品説明、コントロールの位置、およびシステム要件を記載します。

製品説明

ドックは、ご使用のノートブック・コンピューターをイーサネット・デバイスや複数のデバイス (たとえば、ヘッドセット、マイクロホン、USB (ユニバーサル・シリアル・バス) デバイスなど) に容易に接続できるようにするポータブルの拡張モジュールです。同時に最大 2 台の外付けモニターをサポートし (最大解像度は 2048 x 1152 ピクセル)、帯域幅を広くしてパフォーマンスを向上させるため、5 つの USB 3.0 コネクタを提供します。また、ネットワークに接続するときには、ギガビット・イーサネット速度もサポートします。

提供された USB 3.0 ケーブルを使用してノートブック・コンピューターをドックに接続し、複数のデバイスをドックに接続し、ノートブック・コンピューターでドックを設定して、作業域をセットアップできます。こうすることで、ノートブック・コンピューターをドックに接続したときに、その都度、複数のデバイスを使用できるようにするための準備が整います。

オプション・パッケージには、以下が含まれます。

- ThinkPad USB 3.0 Dock
- AC 電源アダプター
- 電源コード
- USB 3.0 ケーブル
- DVI-I - VGA 変換アダプター
- 保証・保守についての小冊子
- *Software and User Guide CD*

欠落または損傷した品目がある場合は、ご購入先にご連絡ください。ご購入を証明するものと梱包材は保存しておいてください。保証サービスを受ける際にそれらが必要になる場合があります。

コントロールの位置

次の図は、ドックのコントロールの位置を示しています。

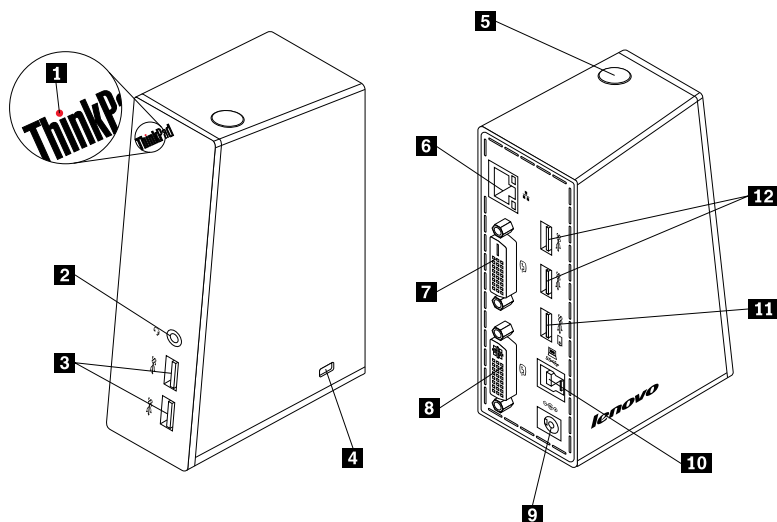


図 1. ドックの概要

- | | |
|--|--|
| 1 電源および接続インジケータ | ドックに正常に電源が投入されているかどうかを示すために使用します。 |
| 2 ヘッドホンおよびマイクロホン・コンボ・ジャック | マイクロホン、ヘッドホン、またはスピーカーに接続するために使用します。 |
| 3 前面パネル超高速 USB 3.0 コネクター | USB デバイス (USB 1.0、USB 1.1、USB 2.0、および USB 3.0 に準拠) に接続するために使用します。 |
| 4 セキュリティー・キーホール | ドックを安全に保護するために使用します。 |
| 5 電源ボタン | ドックの電源をオンまたはオフにするために使用します。 |
| 6 ギガビット・イーサネット・コネクター | ローカル・エリア・ネットワーク (LAN) ケーブルに接続するために使用します。 |
| 7 デジタル・ビデオ・インターフェース - デジタル (DVI-D) ビデオ出力コネクター | 外付けモニターを DVI ケーブルと接続するために使用します。 |
| 8 デジタル・ビデオ・インターフェース - 内蔵 (DVI-I) ビデオ出力コネクター | 外付けモニターを DVI ケーブルと接続するために使用します。DVI-I - VGA (Video Graphics Array) 変換アダプターを DVI-I ビデオ出力コネクターに接続し、外付けモニターを VGA ケーブルを使用して DVI-I - VGA 変換アダプターに接続できます。 |
| 9 DC 入力電源ジャック | 電源アダプターの接続に使用します。 |
| 10 USB 3.0 アップストリーム・コネクター | ノートブック・コンピューターを接続するために使用します。 |
| 11 USB 3.0 コネクター (バッテリー充電機能付き) | コンピューターがスリープ状態または休止状態であるとき、またはコンピューターからドックが切り離されたときでも、USB デバイスの充電に使用できます。 |
| 12 背面パネル超高速 USB 3.0 コネクター | USB デバイス (USB 1.0、USB 1.1、USB 2.0、および USB 3.0 に準拠) に接続するために使用します。 |

システム要件

ドックを使用する前に、ご使用のノートブック・コンピューターに以下のいずれかのオペレーティング・システムがインストールされていることを確認してください。

- Microsoft® Windows® XP (32 ビット)
- Microsoft Windows Vista® (32 ビットまたは 64 ビット)
- Microsoft Windows 7 (32 ビット または 64 ビット)

ドックを使用する前に、ご使用のノートブック・コンピューターが少なくとも以下の要件を満たしていることを確認してください。

- 使用可能な CD または DVD ドライブが 1 つある
- 使用可能な USB 2.0 または USB 3.0 コネクタが 1 つある
- ATI、Intel®、または NVIDIA グラフィック・カード (1 枚) が取り付けられている
- 1 GB のメモリーを搭載している
- 1.6 GHz のデュアルコア CPU (中央演算処理装置) が装備されている
- デバイス・ドライバーをインストールするハードディスク・ドライブ上に 30 MB の空き領域がある

第2章 ドックの取り付け

この章では、ご使用のノートブック・コンピューターにドックを接続する方法、およびデバイス・ドライバーをインストール/アンインストールする方法について説明します。

ドックのノートブック・コンピューターへの接続

このセクションでは、提供された電源アダプター、電源コード、およびUSB 3.0 ケーブルを使用して、ドックをノートブック・コンピューターに接続する方法について説明します。

ドックをノートブック・コンピューターに接続するには、次のようにします。

1. 電源アダプターを電源コードに接続します。

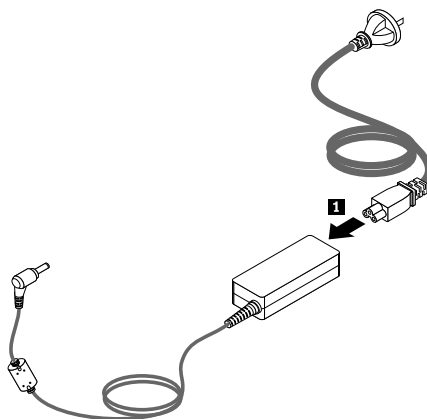


図2. 電源アダプターの電源コードへの接続

2. 電源アダプターの DC コネクターをドックに接続します。
3. 電源コードの電源プラグを電源コンセントに接続します。電源ボタンを押して、ドックをオンにします。

注：ドックを電源機構に正しく接続してください。ドックの電源がオンにならないと、ドックを使用できません。

4. USB 3.0 ケーブルの USB B プラグ **B** をドック上の USB 3.0 アップストリーム・コネクターに接続します。
5. USB 3.0 ケーブルの USB A プラグ **A** をノートブック・コンピューター上の使用可能な USB コネクターに接続します。

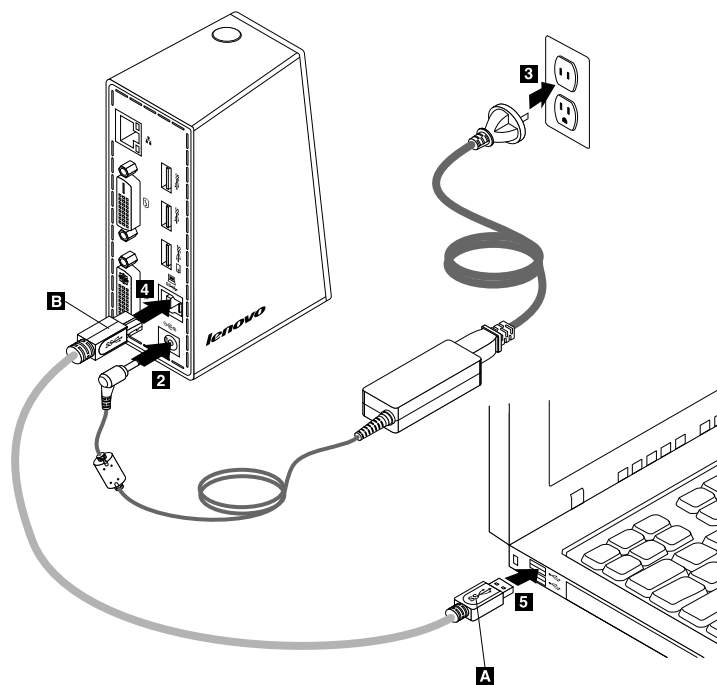


図3. ドックの電源機構およびノートブック・コンピューターへの接続

注：

- ドックは、ノートブック・コンピューターに接続されているときは、ノートブック・コンピューターへの電源供給は行いません。
- USB 3.0 コネクター以外のコネクターにドックを接続したり、USB 3.0 ケーブル以外の USB ケーブルを使用したりすると、ドックのパフォーマンス (特にビデオの再生やイーサネットのパフォーマンス) に影響します。ただし、サポートされる最大解像度が低くなることはありません。

デバイス・ドライバーの Windows オペレーティング・システムへのインストール

ドックをノートブック・コンピューターに接続した後で、*Software and User Guide CD* に収録されたデバイス・ドライバーをインストールできます。

Windows XP、Windows Vista または Windows 7 オペレーティング・システムにデバイス・ドライバーをインストールするには、次のように行います。

1. 開いている文書があれば保存し、すべてのアプリケーションを終了します。
2. *Software and User Guide CD* を挿入して、以下のいずれかを実行します。
 - CD が自動的に開始した場合は、ステップ 3 に進みます。
 - 『AutoPlay』ウィンドウが開いた場合は、『**start.bat の実行**』をクリックします。その後、ステップ 3 に進みます。
 - CD が自動的に起動しない場合は、『**マイ コンピュータ**』または『**コンピュータ**』に移動して、CD/DVD をブラウズして『**Start.bat**』をダブルクリックします。
3. 言語を選択します。
4. ウィンドウの左側で『**ソフトウェア**』をクリックします。
5. 画面の指示に従います。
6. 完了メッセージが出たら、コンピューターを再起動します。システムが自動的にドックを識別し、構成します。構成が完了すると、ドックのビデオ出力機能は自動的に使用可能になります。

デバイス・ドライバーの Windows オペレーティング・システムからのアンインストール

このセクションでは、Windows XP、Windows Vista、または Windows 7 オペレーティング・システムからデバイス・ドライバーをアンインストールする手順を説明します。

デバイス・ドライバーをアンインストールするには、次のように行います。

1. ドックを使用するアプリケーションをすべて終了します。
2. 『**スタート**』 → 『**すべてのプログラム**』 → 『**ThinkPad USB 3.0 Dock**』 → 『**ThinkPad USB 3.0 Dock のアンインストール**』の順にクリックします。
3. 画面の指示に従ってデバイス・ドライバーをアンインストールします。
4. 必要に応じて、コンピューターを再起動します。

第3章 ドックの使用

この章では、ドック上のヘッドホンおよびマイクロホン・コンボ・ジャック、ギガビット・イーサネット・コネクタ、USBコネクタ、ビデオ出力コネクタを使用する方法について説明します。

ノートブック・コンピューターが起動しているときに、ドック上の適切なコネクタにデバイスを接続できます。ノートブック・コンピューターが新しいデバイスを認識するには、通常数秒間かかります。

ヘッドセットおよびマイクロホン・コンボ・ジャックの使用

ドック上のヘッドセットおよびマイクロホン・コンボ・ジャックは、3.5 mm マイクロホンを併合したステレオ・ライン出力ジャックです。これは標準の3.5 mm ヘッドセットまたはマイクロホンでのみ動作します。

ドック上のヘッドセットおよびマイクロホン・コンボ・ジャックを使用するには、ヘッドセット、マイクロホン、またはスピーカーをヘッドセットおよびマイクロホン・コンボ・ジャックに接続します。

注：ドックをノートブック・コンピューターに正しく接続し、デバイス・ドライバーをインストールすると、ドック上のヘッドセットおよびマイクロホン・コンボ・ジャックは自動的に使用可能になります。ドック上のヘッドセットおよびマイクロホン・コンボ・ジャックに接続したヘッドセットから音が聞こえない場合は、ドック上のヘッドセットおよびマイクロホン・コンボ・ジャックを手動で使用可能にすることができます。詳しくは、13 ページの『ヘッドセットおよびマイクロホン・コンボ・ジャックを手動で使用可能にする』を参照してください。

ギガビット・イーサネット・コネクタの使用

ドック上のギガビット・イーサネット・コネクタを使用するには、標準の10 Mbps、100 Mbps、または1000 Mbps ネットワークにドックを接続し、ドックが Windows オペレーティング・システムによって完全に構成されるまで待ちます。

ドックでのギガビット・イーサネット接続は、ThinkVantage® Access Connections プログラムを完全にサポートします。

USB コネクタの使用

USB コネクタを使用するには、USB ケーブルを使って、ドック上の5つのUSBコネクタのいずれかにUSBデバイスを接続します。

ドック上のUSBコネクタにUSBデバイスが正しく接続されると、Windows 通知領域に、USBデバイスがコンピューターに接続されたことを示す情報ウィンドウが表示されます。

USB 3.0 コネクタ (バッテリー充電機能付き) の使用

バッテリー充電機能のあるUSB 3.0コネクタを使用すると、コンピューターがスリープ状態または休止状態であるとき、またはコンピューターからドックが切り離されたときでも、USBデバイスを充電できます。

注：

1. 大部分のモバイル・デバイスは、バッテリー充電機能のあるUSB 3.0コネクタで充電できますが、その構成によっては、充電できないデバイスもあります。
2. 充電時間は、デバイスの構成や環境によって異なります。

ビデオ出力コネクターの使用

ドック上のビデオ出力コネクタは、1つの DVI-D ビデオ出力コネクタと1つの DVI-I ビデオ出力コネクタで構成されます。この2つのビデオ出力コネクタを使用して、2台の外付けモニターを同時にドックに接続できます。外付けモニターをこれらのビデオ出力コネクタに接続するとき、その都度、ノートブック・コンピューターからドックを取り外す必要はありません。

ビデオ出力コネクタを使用するには、外付けモニターの DVI ケーブルを、ドックのビデオ出力コネクタに接続します。

VGA コネクタを装備した外付けモニターを、DVI-I - VGA 変換アダプターを使用してドックに接続することもできます。DVI-I - VGA 変換アダプターを使用するには、以下の手順を実行します。

1. DVI-I - VGA 変換アダプターをドック上の DVI-I ビデオ出力コネクタに接続します。
2. DVI-I - VGA 変換アダプター上で2つのねじを締めます。

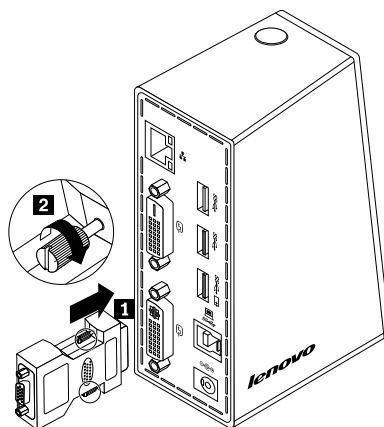


図4. DVI-I - VGA 変換アダプターの使用

3. VGA ケーブルを使用して、外付けモニターの VGA コネクタを DVI-I - VGA 変換アダプターに接続します。

ビデオ設定を調整して、ドックの使用をカスタマイズすることができます。詳しくは、13 ページの『ドック・ユーティリティの使用』を参照してください。

注：パフォーマンスを向上させるため、外付けモニターを時々調整し、その設定をドックのビデオ出力に合わせてください。調整手順について詳しくは、外付けモニターに付属の資料を参照してください。

第4章 ドックの使用

この章では、ドックのビデオ出力機能、およびニーズに合わせてドックを構成できるようにするドック・ユーティリティーでの作業方法について説明します。

モニターの指定

ドックを使用して、ノートブック・コンピューターに2台の外付けモニターを同時に接続している場合、Windows 通知領域にある『ThinkPad USB 3.0 Dock』アイコンをクリックすると、『2. ThinkPad USB 3.0 Dock』または『4. ThinkPad USB 3.0 Dock』というメニューが表示されます。メニュー先頭に表示されるシリアル番号は、Windows オペレーティング・システムによって自動的かつランダムに割り当てられます。この番号は、メニューと対応するモニターを確認するときに役立ちます。構成したいモニターを選択し、対応するメニューのサブメニュー・オプションを使用して、選択したモニターのカラー品質、画面回転、画面解像度、ビデオ出力モードを構成できます。モニターの構成を行う前に、最初にモニターを指定する必要があります。

モニターを指定するには、次のようにします。

1. Windows の通知領域にある『ThinkPad USB 3.0 Dock』アイコンをクリックします。ポップアップ・メニューが開きます。
2. 『ビデオ・セットアップ』を選択します。ウィンドウが開きます。
3. 上部パネルで、モニターの番号を示すアイコンの中から目的のアイコンを右クリックし、『**選択**』を選択します。選択したモニター番号が、対応するモニター画面に表示されます。一度にすべてのモニターを選択したい場合は、使用しているオペレーティング・システムに応じて、ウィンドウの右上隅にある『**選択**』または『**すべて選択**』をクリックします。

ビデオ出力モードの理解

ドックは、次の3種類のビデオ出力モードで動作します。

- 11 ページの『拡張モード』
- 12 ページの『ミラー・モード』
- 12 ページの『シングルディスプレイ・モード』

デフォルトでは、ドックは拡張モードで動作します。

拡張モード

ドックが拡張モードで動作している場合、ディスプレイを複数のモニターに分割します。

拡張モードには、次の3つのオプションがあります。

- **拡張:** このオプションを選択すると、ノートブック・コンピューター・モニターがプライマリー・ディスプレイとなり、外付けモニターがセカンダリー・ディスプレイとなります。デフォルトでは、外付けモニターのディスプレイに、ノートブック・コンピューター・モニターの右側部分が表示されます。
- **拡張先:** このオプションを選択すると、ノートブック・コンピューター・モニターがプライマリー・ディスプレイとなり、外付けモニターがセカンダリー・ディスプレイとなります。サブメニュー・オプションである『**右**』、『**左**』、『**上**』、『**下**』を使用するか、またはドラッグ操作により、各モニターに独自のフレーム・バッファーを指定できます。ディスプレイ領域は連続した領域であるため、ウィンドウやオブジェクトをディスプレイ間で移動したり、複数のディスプレイにまたがって画面を表示することもできます。

- **メイン・モニターとして設定:** このオプションを選択すると、外付けモニターがプライマリー・ディスプレイとなり、ノートブック・コンピューター・モニターがセカンダリー・ディスプレイとなります。

拡張モードでは、いずれかのディスプレイから別のディスプレイへとウィンドウをドラッグ・アンド・ドロップできます。また、以下のようにすることで、生産性を向上させることができます。

- 1台のディスプレイで電子メールを読み、別のディスプレイで添付ファイルを開く
- 1つのスプレッドシートを複数のディスプレイにわたって表示する
- グラフィックス編集を行うとき、他のディスプレイにすべてのパレットやツールバーを置いて、作業域を増やす
- 1台のディスプレイにデスクトップを表示したままにし、別のディスプレイでビデオを鑑賞する

拡張モードを開始するには、次のようにします。

1. Windows の通知領域にある『ThinkPad USB 3.0 Dock』アイコンをクリックします。ポップアップ・メニューが開きます。
2. 『**ThinkPad USB 3.0 Dock**』を選択し、以下のいずれかを選択します。
 - **拡張**
 - **拡張先**
 - **メイン・モニターとして設定**

拡張モードを終了するには、次のようにします。

1. Windows の通知領域にある『ThinkPad USB 3.0 Dock』アイコンをクリックします。ポップアップ・メニューが開きます。
2. 『**ThinkPad USB 3.0 Dock**』 → **オフ**を選択します。

ミラー・モード

ドックがミラー・モードで作動している場合、ノートブック・コンピューターの画面が外付けモニターに複製されます。ドックは、自動的に外付けモニターの設定 (画面解像度、カラー品質、およびリフレッシュ・レート) を選択します。これにより、ノートブック・コンピューターの設定に基づき、最適な解像度を使用することができます。

ミラー・モードを開始するには、次のようにします。

1. Windows の通知領域にある『ThinkPad USB 3.0 Dock』アイコンをクリックします。ポップアップ・メニューが開きます。
2. 『**ThinkPad USB 3.0 Dock**』 → 『**ミラー**』を選択します。

ミラー・モードを終了するには、次のようにします。

1. Windows の通知領域にある『ThinkPad USB 3.0 Dock』アイコンをクリックします。ポップアップ・メニューが開きます。
2. 『**ThinkPad USB 3.0 Dock**』 → 『**オフ**』を選択します。

シングルディスプレイ・モード

ドックがシングルディスプレイ・モードで作動しているときは、1台のスクリーンにのみデスクトップを表示できます。

シングルディスプレイ・モードには、次の2つのオプションがあります。

- **ノートブック・モニターをオフ:** このオプションを選択すると、ノートブック・コンピューターのディスプレイがオフになり、外付けモニターのディスプレイがオンになります。

注：このオプションは、ドックに接続されている外付けモニターが1台だけであるときに使用できます。

- **オフ:** このオプションを選択すると、外付けモニターのディスプレイがオフになり、ノートブック・コンピューターのディスプレイがオンになります。ディスプレイがオフであっても、オーディオ、イーサネット、USB 接続などの他の機能は動作します。

シングルディスプレイ・モードを開始するには、次のようにします。

1. Windows の通知領域にある『ThinkPad USB 3.0 Dock』アイコンをクリックします。ポップアップ・メニューが開きます。
2. 『ThinkPad USB 3.0 Dock』 → 『ノートブック・モニターをオフ』または『オフ』を選択します。

シングルディスプレイ・モードを終了するには、次のようにします。

1. Windows の通知領域にある『ThinkPad USB 3.0 Dock』アイコンをクリックします。ポップアップ・メニューが開きます。
2. 『ThinkPad USB 3.0 Dock』を選択し、別のモードを選択します。

ドック・ユーティリティーの使用

ドック・ユーティリティーを使用すると、ドック・ユーティリティーの表示設定を構成できます。

注：ドックについて構成した設定は、ノートブック・コンピューターをドックに接続すると、その都度、保持されます。この機能により、ノートブック・コンピューターを複数のドックと一緒に使用できます。たとえば、ノートブック・コンピューターを自宅と勤め先で使用する場合、ドックを使用して両方の作業域をセットアップできます。その後、どちらかのロケーションでノートブック・コンピューターをドックに接続すると、作業する準備ができています。

更新の確認

この機能を使用すると、Windows 7 オペレーティング・システムのデバイス・ドライバーについて、更新があるかどうかを確認できます。

更新があるかどうかを確認するには、次のようにします。

1. Windows の通知領域にある『ThinkPad USB 3.0 Dock』アイコンをクリックします。ポップアップ・メニューが開きます。
2. 『更新の確認』を選択すると、ユーティリティーにより、デバイス・ドライバーの更新があるかどうか自動的に検索されます。

注：

- この機能は、Windows 7 オペレーティング・システムのみでサポートされています。
- この機能を使用するときには、ノートブック・コンピューターがインターネットに接続されていることを確認してください。

ヘッドセットおよびマイクロホン・コンボ・ジャックを手動で使用可能にする

ドックにあるヘッドセットおよびマイクロホン・コンボ・ジャックを手動で使用可能にするには、使用しているオペレーティング・システムに応じて、以下のいずれかを実行します。

Windows XP オペレーティング・システムの場合:

1. Windows の通知領域にある『ThinkPad USB 3.0 Dock』アイコンをクリックします。ポップアップ・メニューが開きます。
2. 『オーディオ・セットアップ』を選択します。『サウンドとオーディオ デバイスのプロパティ』ウィンドウが開きます。
3. 『オーディオ』タブをクリックします。
4. 『サウンド再生』パネルから USB オーディオ・ライン出力デバイスを選択してから、『サウンド録音』パネルから USB オーディオ・ライン入力デバイスを選択します。

Windows Vista または Windows 7 オペレーティング・システムの場合:

1. Windows の通知領域にある『ThinkPad USB 3.0 Dock』アイコンをクリックします。ポップアップ・メニューが開きます。
2. 『オーディオ・セットアップ』を選択します。『サウンド』ウィンドウが表示されます。
3. 『再生』タブをクリックして USB オーディオ・ライン出力デバイスを選択してから、『録音』タブをクリックして USB オーディオ・ライン入力デバイスを選択します。
4. 『OK』をクリックします。

ビデオ再生の品質の最適化

Windows Vista または Windows 7 オペレーティング・システムでは、裂け目などの品質上の問題が生じたときには、ドックを使用してビデオ再生の品質を最適化することができます。最適化すると、ディスプレイはより滑らかにクリーンになります。

ビデオ再生の品質を最適化するには、以下の手順を実行します。

1. Windows の通知領域にある『ThinkPad USB 3.0 Dock』アイコンをクリックします。ポップアップ・メニューが開きます。
2. 『ThinkPad USB 3.0 Dock』 → 『ビデオの最適化』を選択します。

注：この設定は、Windows XP オペレーティング・システムではサポートされていません。

外付けモニター・ディスプレイの回転

ドックを使用して、外付けモニター・ディスプレイだけを回転させることができます。

外付けモニター・ディスプレイを回転させるには、次のようにします。

1. Windows の通知領域にある『ThinkPad USB 3.0 Dock』アイコンをクリックします。ポップアップ・メニューが開きます。
2. 『ThinkPad USB 3.0 Dock』 → 『画面回転』を選択し、次のいずれかのオプションを選択します。
 - **通常**: 外付けモニター・ディスプレイは、ノートブック・コンピューター・モニターのディスプレイと同じ状態になります。
 - **左回転**: 外付けモニター・ディスプレイは、左に 90 度、回転されます。
 - **右回転**: 外付けモニター・ディスプレイは、右に 90 度、回転されます。
 - **上下逆転**: 外付けモニター・ディスプレイは、上下が逆転されます。

注：標準的なディスプレイでは、『左回転』または『右回転』を連続してクリックしてディスプレイの上下を逆転させることができます。

外付けモニターのカラー品質の設定

ドックを使用して、外付けモニター・ディスプレイのカラー品質を選択できます。使用できるオプションは、16ビットまたは32ビットです。ビットは、ディスプレイ上のカラー階調を示します。デフォルトの推奨設定は、32ビットです。

外付けモニターのカラー品質を設定するには、ご使用のオペレーティング・システムによって以下のいずれかを実行します。

Windows XP または Windows Vista オペレーティング・システムの場合:

1. Windows の通知領域にある『ThinkPad USB 3.0 Dock』アイコンをクリックします。ポップアップ・メニューが開きます。
2. 『ビデオ・セットアップ』を選択します。ウィンドウが開きます。
3. 『カラー品質』領域で、『中間(16ビット)』または『最高(32ビット)』を選択します。

Windows 7 オペレーティング・システムの場合:

1. Windows の通知領域にある『ThinkPad USB 3.0 Dock』アイコンをクリックします。ポップアップ・メニューが開きます。
2. 『ビデオ・セットアップ』を選択します。ウィンドウが開きます。
3. 『詳細設定』をクリックし、『モニター』タブをクリックします。
4. 『カラー』ドロップダウン・リスト・ボックスで、『High Color (16ビット)』または『True Color (32ビット)』を選択します。
5. 『OK』をクリックして、設定を保存します。

外付けモニターの解像度の設定

ドックを使用すると、外付けモニターの解像度を設定できます。

拡張モードおよびシングルディスプレイ・モードでは、次のようにして、外付けモニターの解像度を設定できます。

1. Windows の通知領域にある『ThinkPad USB 3.0 Dock』アイコンをクリックします。ポップアップ・メニューが開きます。
2. 『ThinkPad USB 3.0 Dock』 → 『画面解像度』を選択し、外付けモニターの解像度オプションを選択します。たとえば、『2048 x 1152』は、ビデオ出力解像度が 2048 x 1152 ピクセルであることを意味します。

ミラー・モードでは、次のようにして、外付けモニターの解像度を設定できます。

1. Windows の通知領域にある『ThinkPad USB 3.0 Dock』アイコンをクリックします。ポップアップ・メニューが開きます。
2. 『ビデオ・セットアップ』を選択します。ウィンドウが開きます。
3. ご使用のオペレーティング・システムによって以下のいずれかを実行します。
 - Windows XP または Windows Vista オペレーティング・システムの場合:
『解像度』領域で、スライダーを右に動かして外付けモニターの解像度を上げたり、左に動かして解像度を下げたりできます。
 - Windows 7 オペレーティング・システムの場合:
『解像度』ドロップダウン・リスト・ボックスで、スライダーを上下に動かして外付けモニターの解像度を上げたり下げたりできます。

ビデオ出力モードの切り替え

ビデオ出力を切り替えるには、次のようにします。

1. Windows の通知領域にある『ThinkPad USB 3.0 Dock』アイコンをクリックします。ポップアップ・メニューが開きます。
2. 『ThinkPad USB 3.0 Dock』を選択し、ビデオ出力モードを選択します。

ビデオ出力モードについて詳しくは、11 ページの『ビデオ出力モードの理解』を参照してください。

サポートされる解像度およびリフレッシュ・レート

次の表に、ドックのビデオ出力の解像度でサポートされるリフレッシュ・レートを示します。

表 1. サポートされる解像度およびリフレッシュ・レート

SN	解像度	リフレッシュ・レート (単位: Hz)
1	640 x 480	60, 67, 72, 75, 85
2	720 x 400	70, 85, 88
3	720 x 480	50, 60
4	768 x 576	50, 60
5	800 x 480	60
6	800 x 600	56, 60, 72, 75, 85
7	832 x 624	75
8	848 x 480	60
9	1024 x 600	60
10	1024 x 768	60, 70, 75, 85
11	1152 x 864	75
12	1152 x 870	75
13	1280 x 720	50, 60
14	1280 x 768	60, 75, 85
15	1280 x 800	60
16	1280 x 960	60, 85
17	1280 x 1024	60, 75
18	1360 x 768	60
19	1366 x 768	50, 60
20	1368 x 768	60
21	1400 x 1050	60, 75, 85
22	1440 x 900	60
23	1600 x 1200	60
24	1680 x 1050	60
25	1920 x 1080	50, 60
26	1920 x 1200	60
27	2048 x 1080	60
28	2048 x 1152	60

注：

1. 解像度は、画面に表示される水平方向および垂直方向のピクセルの数を表します。
2. リフレッシュ・レート (垂直周波数とも呼びます) は、画面全体を再スキャンする速度を示します。

第 5 章 問題判別

この章では、ドックの使用において問題が起きた場合に役立つトラブルシューティングのヒントをいくつか提供します。問題を解決しようとするときには、以下の項目を最初に確認してください。

概要

1. ドックの電源および接続インジケータが点灯していない。

電源機構をドックおよび通電されている電源コンセントに正しく接続されていることと、電源ボタンを押していることを確認してください。ドックに付属の電源機構以外は使用しないでください。

2. 提供された USB 3.0 ケーブルを使用してドックをコンピューターに接続したが、ドックが動作しない。

- a. ドックに電源機構から電源が供給されていることを確認します。ノートブック・コンピューターに接続されている USB コネクタからは電源が供給されないため、ドックが動作するには必ず外部電源が必要です。
- b. ドックのデバイス・ドライバーが正しくインストールされていることを確認します。正しくインストールされていない場合は、デバイス・ドライバーをインストールし、コンピューターを再起動してください。
- c. コンピューターの USB コネクタが正常に機能していることを確認します。機能していない場合は、他の USB コネクタと交換してください。

3. ドックに接続しているノートブック・コンピューターを起動できない。

ドックに付属の USB 3.0 ケーブルを使用していることを確認してください。

ビデオ出力

1. 外付けモニターのディスプレイに何も表示されない。

- ドックに接続されたノートブック・コンピューターが、スタンバイまたは休止状態ではなく、正常に動作していることを確認してください。ノートブック・コンピューターがスタンバイまたは休止状態の場合は、外付けモニターのディスプレイには何も表示されません。
- デバイス・ドライバーがインストール手順に従ってインストールされていること、ドックのアイコンが Windows 通知領域に表示されていることを確認してください。
- ビデオ出力機能が使用不可になっていないことを確認してください。
- 次の接続が正しく行われていることを確認してください。
 - USB 3.0 ケーブルとノートブック・コンピューターの接続
 - USB 3.0 とドックの接続
 - 電源機構、ドック、電源コンセント間の接続
 - ビデオ・ケーブルとビデオ出力コネクタの接続

注：VGA コネクタの接続では、DVI-I - VGA 変換アダプターがその両側にあるねじでも固定されていることを確認してください。

- 問題が解消されない場合は、ドックの接続をすべて取り外し、ドックのデバイス・ドライバーをアンインストールします。そして、ドックを取り付け直し、デバイス・ドライバーを再インストールします。

2. **ビデオを外付けモニターでは再生できないが、ノートブック・コンピューターのモニターでは再生できる。**

一部のノートブック・コンピューターでは、Certified Output Protection Protocol (COPP) をサポートしていません。その場合、ドックに接続された外付けモニターでは保護されたビデオを再生できません。Windows XP オペレーティング・システムでのビデオの再生では、Corel WinDVD 10 プログラムにも制限があります。

外付けモニターでビデオを再生するには、外付けモニターをノートブック・コンピューター上の VGA コネクタに接続して、ディスプレイを外付けモニターまで拡張できます。ディスプレイ設定の構成については、13 ページの『ドック・ユーティリティーの使用』を参照してください。

3. **Windows XP または Windows Vista オペレーティング・システムでアプリケーション・ウィンドウを他のモニターにドラッグできない。**

Windows XP または Windows Vista オペレーティング・システムでは、最大化したウィンドウをドラッグすることはできません。ウィンドウを小さいサイズにする必要があります。

モニター間でウィンドウをドラッグするには、次のようにします。

- a. ドラッグしたいウィンドウで、『元のサイズに戻す』ボタンをクリックするか、タイトル・バーをダブルクリックして、ウィンドウが最大化されている状態を終了させます。
- b. ウィンドウのタイトル・バーを、ウィンドウを表示するモニターにドラッグします。

4. **外付けモニターの画面がちらつく。**

この問題を解消するには、以下のことを確認してください。

- 外付けモニターがドック上のビデオ出力コネクタにきちんと接続されていることを確認します。
- ノートブック・コンピューターのディスプレイ解像度設定を調べ、その解像度がドックでサポートされていることを確認します。
- Windows Vista または Windows 7 オペレーティング・システムの場合、『ビデオの最適化』を選択していないことを確認します。このオプションを選択すると、設定メニューを開くときに画面を右クリックすると、フルスクリーン・モードで画像が二重に表示されることがあります。

5. **外付けモニターの画面の色が正しく出力されない。**

この問題を解決するには、次のように行います。

- a. 外付けモニターがドック上のビデオ出力コネクタにきちんと接続されていることを確認します。
- b. コンピューターのディスプレイ解像度設定を調べ、その解像度がドックでサポートされていることを確認します。

6. **コンピューターを使用して Web フラッシュを再生することはできる。ただし、ウィンドウを外付けモニターにドラッグして再生ウィンドウを最大化すると、再生が停止する。**

この問題を解消するには、Adobe Flash Player を最新バージョンに更新してください。

オーディオ

ノートブック・コンピューターのスピーカーから何も聞こえない、またはノートブック・コンピューターでオーディオ・コネクタを使用できない。

ドックが接続されているとき、ThinkPad およびその他の Lenovo® ノートブック・コンピューターは、デフォルトで、ドック上のヘッドセットおよびマイクロホン・コンボ・ジャックを使用し、内蔵オーディオ・コネクタを使用不可にします。

ノートブック・コンピューターの内蔵オーディオ・コネクタを使用可能にするには、使用しているオペレーティング・システムに応じて、以下のいずれかを実行します。

Windows XP オペレーティング・システムの場合:

1. Windows 通知領域にある音量アイコンを右クリックします。
2. 『**オーディオプロパティの調整**』を選択すると、『サウンドとオーディオ デバイスのプロパティ』ウィンドウが表示されます。
3. 『**オーディオ**』タブをクリックします。
4. 『**サウンド再生**』パネルから組み込みオーディオ・デバイスを選択してから、『**サウンド録音**』パネルから組み込みオーディオ・デバイスを選択します。

Windows Vista または Windows 7 オペレーティング・システムの場合:

1. Windows 通知領域にある音量アイコンを右クリックします。
2. 『**サウンド**』を選択すると、『サウンド』ウィンドウが表示されます。
3. 『**再生**』タブをクリックして組み込みオーディオ・デバイスを選択してから、『**録音**』タブをクリックして、別の組み込みオーディオ・デバイスを選択します。

注 :

1. 新しい設定を適用するには、オーディオ・デバイスを使用しているアプリケーションを再起動します。
2. 調整した設定は、次回、設定に変更を加えるまで保存されます。

付録 A サービスおよびサポート

以下は、ご使用製品の保証期間中または存続期間中に有効な技術サポートの説明です。Lenovo 保証条件の詳細な説明については、Lenovo 保証規定を参照してください。

オンライン技術サポート

オンライン技術サポートは、製品の存続期間中に以下のサイトから入手できます。

<http://www.lenovo.com/support>

製品取り換えの援助または欠陥のあるコンポーネントの交換も、保証期間中は可能です。さらに、オプションが Lenovo コンピューターにインストール済みの場合は、機械設置場所でサービスを受けることができる場合もあります。Lenovo 技術サポート担当が、最善の代替手段を判断するお手伝いを致します。

電話技術サポート

スマートセンターを介したインストールと構成サポートは、オプションの営業活動が中止されてから 90 日後まで使用可能です。その期間が過ぎると、サポートはキャンセルされるか、Lenovo の判断によって有料で使用可能です。追加サポートも低料金で使用可能です。

Lenovo 技術サポート担当に問い合わせる前に、次の情報をご用意ください: オプションの名前と番号、購入を証明する書類、コンピューターの製造元、モデル、シリアル番号とマニュアル、正確なエラー・メッセージ、問題の説明、およびご使用のシステムのハードウェアとソフトウェア構成情報。

ご使用のコンピューターについて電話をかけている間に、技術サポート担当が問題の説明を求める場合があります。

電話番号は、予告なしに変更される場合があります。Lenovo サポートの最新の電話リストは、いつでも <http://www.lenovo.com/support/phone> で入手可能です。お客様の国または地域用の電話番号が一覧に表示されていない場合は、Lenovo 販売店または Lenovo 営業担当員にお問い合わせください。

付録 B Lenovo 保証規定

L505-0010-02 08/2011

『Lenovo 保証規定』は、以下の部分で構成されます。

第 1 章 - 共通条項

第 2 章 - 各国固有の条項

第 3 章 - 保証サービス情報

第 2 章には、特定の国について、第 1 章の条項を変更または置き換える条項が明記されている場合があります。

第 1 章 - 共通条項

この『Lenovo 保証規定』は、お客様が再販売の目的でなく自己使用の目的で購入する Lenovo ハードウェア製品にのみ適用されます。他の言語版の『Lenovo 保証規定』は、www.lenovo.com/warranty でご覧いただけます。

本保証の適用対象

Lenovo は、お客様が購入された各 Lenovo ハードウェア製品が保証期間中の通常の使用において材料および製造上の欠陥がないことを保証します。製品の保証期間は、お客様の納品書または領収書に記載された購入日または Lenovo が別途指定した日から開始します。お客様の製品に適用される保証期間および保証サービスの種類は、以下の『第 3 章 - 保証サービス情報』に定めるとおりとします。本保証は、製品を購入された国または地域においてのみ適用されます。

本保証は、お客様に提供される保証のすべてを規定したもので、法律上の瑕疵担保責任、商品性の保証または特定目的適合性の保証を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任または保証条件に代わるものとなります。国または地域によっては、明示または黙示による保証の排除が許可されない場合があります。当該排他性はお客様に適用されないことがあります。この場合、当該保証は法律の定める範囲および期間のみに適用され、かつ保証期間内に限定されます。国または地域によっては、黙示による保証の期間限定が許可されない場合があります。当該期間限定はお客様に適用されないことがあります。

保証サービスの利用方法

製品が保証期間中に保証どおりに機能しなくなった場合、お客様は Lenovo または Lenovo 認定のサービス提供者に連絡して保証サービスを受けることができます。認定サービス提供者とその電話番号のリストは、www.lenovo.com/support/phone に掲載されています。

保証サービスは、すべての地域で利用可能であるとは限りません。地域ごとに異なる場合があります。サービス提供者の通常のサービス地域以外では料金がかかる場合があります。地域に固有の情報については、お近くのサービス提供者にお問い合わせください。

保証サービスにおけるお客様の責任

保証サービスを受ける前に、お客様は次の手順を実行するものとします。

- サービス提供者が指定するサービス要求の手順に従うこと。
- 製品に含まれるすべてのプログラムおよびデータを安全に保管すること。
- サービス提供者にすべてのシステム・キーまたはパスワードを提供すること。

- サービス提供者がサービスを実行するためにお客様の設備に十分に、制限なく、かつ安全に作業を行うことができるようにすること。
- 機密情報、専有情報、および個人情報を含む、すべてのデータを製品から削除すること。当該情報を削除できない場合は、他の当事者によるアクセスを回避するため、または当該情報が準拠法の下で個人情報に該当しないように、情報を変更すること。サービス提供者は、保証サービスを受けるために返送されたまたはアクセスが行われた製品上に存在するあらゆるデータ(機密情報、専有情報、または個人情報を含みます)の損失または開示について、一切の責任を負わないものとします。
- 保証の対象外である、すべての機構、部品、オプション、改造物、および付加物を取り外すこと。
- 製品または部品に、その交換を妨げる法的制約がないことを確認すること。
- お客様が製品または部品の所有者でない場合、サービス提供者が保証サービスを提供することについて、製品または部品の所有者から承諾を得ること。

問題を解決するためにサービス提供者が行うこと

サービス提供者に連絡する場合は、指定の問題判別手順および解決手順に従ってください。

サービス提供者は、電話、電子メール、またはリモート・アシスタンスを介して、問題の診断と解決を試みます。サービス提供者から、所定のソフトウェア更新をダウンロードし、インストールするように指示される場合があります。

問題によっては、お客様自身で導入する交換用部品を使用して解決できるものがあります。このような部品は、『お客様での取替え可能部品』または『CRU』と言います。この場合、サービス提供者はお客様が導入できるように CRU を出荷します。

電話、ソフトウェア更新の適用、または CRU の導入を行っても問題を解決できない場合、サービス提供者は、以下の『**第3章 - 保証サービス情報**』で製品に対して指定された保証サービスの種類に基づきサービスを手配します。

サービス提供者が製品を修理できないと判断する場合、サービス提供者は少なくとも機能的に同等の製品と交換します。

サービス提供者が製品を修理または交換できないと判断する場合、お客様は、本保証規定に基づき、当該製品を購入元または Lenovo に返却することにより、購入代金の払い戻しを受けることができます。

製品および部品の交換

保証サービスが製品または部品の交換を伴う場合、交換された製品または部品は Lenovo の所有となり、交換用製品または部品はお客様の所有となります。購入時のまま変更されていない製品または部品のみが、交換の対象となります。交換製品または部品は新品でない場合もありますが、良好に稼動し、少なくとも交換された旧製品または部品と機能的に同等のものとなります。本交換用製品または部品は、元の製品に残っている保証期間が満了するまで、保証の対象となります。

個人の連絡先情報の使用

お客様が本保証に基づいてサービスを受ける場合、お客様は、Lenovo がお客様の保証サービスおよび連絡先情報(名前、電話番号、住所、電子メール・アドレスなど)に関する情報を保管、使用、および処理することを許可するものとします。Lenovo は当該情報を使用して、本保証に基づき、サービスを実行できるものとします。保証サービスに関するお客様の満足度調査、または製品のリコールまたは安全上の問題の通知のために、Lenovo からお客様にご連絡させていただく場合があります。これらの目的の実現において、お客様は、Lenovo が事業を行ういずれかの国にお客様の情報を転送し、Lenovo を代表する事業体に提供することを許可するものとします。また、法律により要求される場合、Lenovo はその情報を開示する場合があります。Lenovo のプライバシー・ポリシーは、www.lenovo.com/ に掲載されています。

本保証の適用除外

本保証は、以下のものに適用されません。

- 製品の実行が中断しないこと、もしくはその実行に誤りがないこと
- 製品によるデータの損失または損傷
- 製品に付属していたか、後に導入されたかにかかわらず、すべてのソフトウェア・プログラム
- 誤用、不正使用、偶発的な事故、変更、不適切な物理的環境または動作環境、自然災害、電力サージ、整備不良、または製品ドキュメントに準じない使用に起因する故障または損傷
- Lenovo の認定しないサービス・プロバイダーによってなされた損傷
- 他社製品の故障または他社製品に起因する損傷。ここでいう『他社製品』には、お客様のご要望により Lenovo が提供する他社製品または Lenovo 製品に組み込む他社製品を含みます
- 技術的またはその他のサポート (例えば、『使用方法』、製品のセットアップや導入に関する問い合わせに対する回答など)
- 変造された ID ラベルが貼付された製品または部品、または当該 ID ラベルが剥がされた製品または部品

責任の制限

お客様の製品がサービス提供者の占有下にある場合およびサービス提供者の責任で輸送中の場合における製品の滅失毀損については Lenovo の責任とします。

Lenovo およびサービス提供者はいずれも、製品に含まれる機密情報、専有情報、または個人情報を含む、あらゆる情報について、その損失または開示についての責任を負わないものとします。

いかなる場合においても、またここに明記されているすべての救済措置についてその基本目的が達成されない場合でも、Lenovo、Lenovo の関連会社、サプライヤー、ビジネスパートナー、およびサービス提供者は、その予見可能性の有無を問わず、また契約、保証、過失、厳格責任、またはその他の法理に基づいて主張がなされた場合においても、以下のものについては一切の責任を負わないものとします。1) 第三者からの損害賠償請求、2) お客様のデータの損失、損傷、または開示、3) 特別損害、付随的損害、懲罰的損害、間接的損害、または結果的損害 (逸失利益、営業収入、信用、または節約すべかりし費用を含みますが、これに限定されません)。何らかの原因による損害に対する Lenovo、Lenovo の関連会社、サプライヤー、ビジネスパートナー、およびサービス提供者の責任限度額は、いかなる場合にも、現実に発生した直接的損害の総額を超えることはなく、また製品に対して支払われた総額を超えることはありません。

当該制限は、法的に Lenovo の責に帰する肉体的損傷 (死亡を含みます)、不動産に対する損害または有形動産に対する損害には適用されません。国または地域によっては、法律の強行規定により、付随的損害または間接損害に対する責任の制限が適用されない場合があります。

お客様のその他の権利

本保証により、お客様には、特別な法的権利が付与されます。お住まいの国または地域によっては、準拠法に従って、その他の権利を有することがあります。また、お客様は、Lenovo との書面による合意に基づいて、その他の権利を有する場合があります。本保証は、契約による放棄または制限のできない、消費財の販売を統制する法規に定められたお客様の権利を含め、制定法上の権利に影響を及ぼすものではありません。

第 2 章 - 各国固有の条項

オーストラリア

『Lenovo』は、Lenovo (Australia & New Zealand) Pty Limited ABN 70 112 394 411。住所: Level 10, North Tower, 1-5 Railway Street, Chatswood, NSW, 2067、電話: +61 2 8003 8200。電子メール: lensyid_au@lenovo.com

第 1 章の同項を次のように置き換えます。

本保証の適用対象:

Lenovo は、お客様が購入された各 Lenovo ハードウェア製品が保証期間中の通常の使用および条件において材料および製造上の欠陥がないことを保証します。保障期間中に、本保証の対象となる欠陥に起因して製品が故障した場合、Lenovo は本保証規定に基づいて救済措置を講じます。製品の保証期間は、Lenovo が書面により別途通知する場合を除き、お客様の納品書または領収書に記載された購入日から開始します。お客様の製品に適用される保証期間および保証サービスの種類は、以下の『**第3章 - 保証サービス情報**』に規定されています。

本保証により、オーストラリア消費者法に基づく権利を含め、法的な権利が付与され、法的に救済措置が講じられることとなります。

第1章の同項を次のように置き換えます。

製品および部品の交換:

保証サービスが製品または部品の交換を伴う場合、交換された製品または部品は Lenovo の所有となり、交換用製品または部品はお客様の所有となります。購入時のまま変更されていない製品または部品のみが、交換の対象となります。交換製品または部品は新品でない場合もありますが、良好に稼働し、少なくとも交換された旧製品または部品と機能的に同等のものとなります。本交換用製品または部品は、元の製品に残っている保証期間が満了するまで、保証の対象となります。修理に提示された製品および部品は、当該製品または部品を修理したのではなく、同じタイプの製品または部品を修理調整したものである場合があります。修理調整した部品は、製品の修理に使用されることがあります。また、ユーザーが生成したデータを保持する機能を有している製品であっても、製品の修理により、データの損失が生じることがあります。

第1章の同項に次を追加します。

個人の連絡先情報の使用:

お客様がお客様情報の提供を拒否する場合、または Lenovo の代理業者または請負業者へのお客様情報の転送を望まない場合、Lenovo は本保証に基づいたサービスを実行できなくなります。プライバシー法 (1988 年制定) に従い、お客様は Lenovo に連絡することで、個人の連絡先情報にアクセスし、誤りの修正を要求する権利を有します。

第1章の同項を次のように置き換えます。

責任の制限:

お客様の製品がサービス提供者の占有下にある場合およびサービス提供者の責任で輸送中の場合における製品の滅失毀損については Lenovo の責任とします。

Lenovo およびサービス提供者はいずれも、製品に含まれる機密情報、専有情報、または個人情報を含む、あらゆる情報について、その損失または開示についての責任を負わないものとします。

法律で認められている範囲内で、いかなる場合においても、またここに明記されているすべての救済措置についてその基本目的が達成されない場合でも、Lenovo、Lenovo の関連会社、サプライヤー、ビジネスパートナー、およびサービス提供者は、その予見可能性の有無を問わず、また契約、保証、過失、厳格責任、またはその他の法理に基づいて主張がなされた場合においても、以下のものについては一切の責任を負わないものとします。1) 第三者からの損害賠償請求、2) お客様のデータの損失、損傷、または開示、3) 特別損害、付随的損害、懲罰的損害、間接的損害、または結果的損害 (逸失利益、営業収入、信用、または節約すべかりし費用を含みますが、これに限定されません)。何らかの原因による損害に対する Lenovo、Lenovo の関連会社、サプライヤー、ビジネスパートナー、およびサービス提供者の責任限度額は、いかなる場合にも、現実が発生した直接的損害の総額を超えることはなく、また製品に対して支払われた総額を超えることはありません。

当該制限は、法的に Lenovo の責に帰する肉体的損傷 (死亡を含みます)、不動産に対する損害または有形動産に対する損害には適用されません。

第 1 章の同項を次のように置き換えます。

お客様のその他の権利:

本保証により、お客様には、特別な法的権利が付与されます。また、お客様は、オーストラリア消費者法に基づく権利を含め、法的な権利も有します。本保証は、契約による放棄または制限のできない権利を含め、制定法上の権利または法的な権利に影響を及ぼすものではありません。

たとえば、弊社製品には、オーストラリア消費者法に基づき、排除できない保証が付いています。お客様は、重大な不具合に対する交換または払い戻し、および合理的に予測可能なその他のあらゆる損失または損害に対して補償を受ける権利を有します。また、製品が合格品質水準に至っていない場合は、かかる不具合が重大なものに至らないときでも、製品の修理または交換を受ける権利を有します。

ニュージーランド

第 1 章の同項に次を追加します。

個人情報の使用:

お客様がお客様情報の提供を拒否する場合、または Lenovo の代理業者または請負業者へのお客様情報の転送を望まない場合、Lenovo は本保証に基づいたサービスを実行できなくなります。プライバシー法 (1993 年制定) に従い、お客様は Lenovo (Australia & New Zealand) Pty Limited ABN 70 112 394 411 に連絡することにより、お客様の個人情報にアクセスし、誤りの修正を要求する権利を有します。住所: Level 10, North Tower, 1-5 Railway Street, Chatswood, NSW, 2067、電話: 61 2 8003 8200。電子メール: lensyd_au@lenovo.com

バングラディッシュ、カンボジア、インド、インドネシア、ネパール、フィリピン、ベトナム、およびスリランカ

第 1 章に以下を追加します。

紛争の解決

本保証に起因する、または本保証に関連した紛争は、シンガポールにおける仲裁により最終的に解決されるものとし、本保証は、抵触法には関係なく、シンガポールの法律に準拠し、当該法律に従って規制され、解釈され、実施されるものとし、お客様が製品をインドで購入した場合、本保証に起因する、あるいは本保証に関連した紛争は、インド共和国バンガロールにおける仲裁により最終的に解決されるものとし、シンガポールにおける仲裁は、紛争発生時に有効な Singapore International Arbitration Center (『SIAC の規則』) に従って行われるものとし、インドにおける仲裁は、紛争発生時に有効なインドの法律に従って行われるものとし、仲裁の裁定は最終的なものであり、異議申し立てなく当事者双方に対する拘束力を持つこととなります。仲裁の裁定は書面にされ、事実認定と法律の結論とを記述します。すべての仲裁手続きは、提示されるすべての文書を含め、英語で執り行われるものとし、仲裁手続きにおいて、本保証規定の英語版の効力は、他の言語版の保証規定よりも優先されます。

欧州経済領域 (EEA)

第 1 章に以下を追加します。

EEA のお客様は、Lenovo の以下の住所に連絡を取ることができます。EMEA Service Organisation, Lenovo (International) B.V., Floor 2, Einsteinova 21, 851 01, Bratislava, Slovakia。EEA 諸国で購入された Lenovo ハードウェア製品に対する本保証に基づくサービスは、Lenovo が製品を発表し販売する EEA 諸国で受けることができます。

ロシア

第1章に以下を追加します。

製品耐用年数

製品耐用年数は、購入日から4年間です。

第3章 - 保証サービス情報

製品の種類	機械を購入した国または地域	保証期間	保証サービスの種類
ThinkPad USB 3.0 Dock	世界共通	1年	1, 4

必要に応じて、サービス提供者は、ご使用の製品に指定された保証サービスの種類および利用可能なサービスに応じて、修理または交換サービスを提供します。サービスのご提供日時は、お客様のお問い合わせの時間、および部品の在庫状況などによって異なります。

保証サービスの種類

1. お客様での取替え可能部品 (CRU: Customer Replaceable Unit) サービス

CRU サービスでは、サービス提供者は、お客様ご自身で導入していただく CRU を出荷します (費用はサービス提供者が負担します)。CRU についての情報および交換手順のご案内は、製品と一緒に出荷されます。また、お客様はこれらをいつでも Lenovo に要求し、入手することができます。お客様ご自身で容易に導入できる CRU は『Self-service CRU』と呼ばれます。『Optional-service CRU』は、多少の技術スキルとツールが必要な場合があります。Self-service CRU の導入はお客様ご自身の責任で行っていただきます。対象の製品に関して指定された保証サービスの種類に基づき、サービス提供者に Optional-service CRU の導入を要請することもできます。サービス提供者または Lenovo から購入する場合、お客様の代わりにサービス提供者または Lenovo が Self-service CRU を導入する、有償のオプション・サービスをご利用いただける場合があります。CRU とその指定のリストは、製品に同梱された資料に記載されています。または、www.lenovo.com/CRUs から入手できます。故障した CRU を返却する必要があるかどうかについては、交換用 CRU に同梱される資料に指定されています。返却が必要な場合は、1) 返却の指示、送料前払いの返却用出荷ラベル、および返送用梱包材が交換用 CRU に付属し、2) お客様が、故障した CRU を交換用 CRU の受領から 30 日以内に返却しない場合、サービス提供者より交換用 CRU の代金を請求させていただく場合があります。

2. オンサイト・サービス

オンサイト・サービスでは、サービス提供者がお客様の製品設置場所で製品の修理または交換を行います。お客様は、製品の分解および再組み立てを行うことができる適切な作業場を提供する必要があります。場合によっては、サービス・センターで修理を完了することが必要になることがあります。その場合は、サービス提供者により、当該製品がサービス・センターに送付されます (費用はサービス提供者が負担します)。

3. クーリエ・サービス

クーリエ・サービスでは、製品は、サービス提供者の費用負担で配送され、指定のサービス・センターで修理または交換が行われます。製品の接続を取り外すことと、指定のサービス・センターに製品を返送するためにお客様に提供された輸送用コンテナに製品を梱包することについては、お客様の責任で行っていただきます。宅配業者が製品を回収し、指定されたサービス・センターに配送します。サービス・センターからお客様に製品が返送されます (費用はサービス・センターが負担します)。

4. 持ち込みサービス

持ち込みサービスでは、お客様による費用負担および危険負担で、お客様が指定のサービス・センターに製品を送付した後、当該製品の修理または交換が行われます。製品の修理または交換後、お客様は本製品を受け取ることができます。お客様が製品を受け取らなかった場合、サービス・センターは、適切と思われるときに、お客様への責任を負うことなく、かかる製品を処分することができます。

5. 郵送サービス

郵送サービスでは、お客様による費用負担および危険負担で、お客様が指定のサービス・センターに製品を送付した後、当該製品の修理または交換が行われます。製品の修理または交換後、サービス提供者が別途定める場合を除き、当該製品は Lenovo による費用負担および危険負担でお客様に返送されます。

6. 往復郵送サービス

往復郵送サービスでは、お客様による費用負担および危険負担で、お客様が指定のサービス・センターに製品を送付した後、当該製品の修理または交換が行われます。製品の修理または交換後、お客様による費用負担および危険負担で、当該製品をお客様に返送することができます。お客様が返送を手配しなかった場合、サービス・センターは、適切と思われるときに、お客様への責任を負うことなく、かかる製品を処分することができます。

7. 製品交換サービス

製品交換サービスでは、Lenovo がお客様のもとに交換用の製品を発送します。製品の取り付けと動作の検証は、お客様の責任となります。交換用の製品は、故障した製品と引き換えにお客様の所有となり、故障した製品は Lenovo の所有となります。故障した製品は、交換用製品を受け取ったときの配送用段ボールに梱包して、Lenovo にご返送ください。送料は、Lenovo からの発送およびお客様から Lenovo へのご返送のいずれにつきましても、Lenovo にて負担します。交換用製品を受け取ったときの段ボールを使用しない場合、配送中に生じた故障製品に対する損傷は、お客様の責任となることがあります。お客様が、交換用製品を受領してから 30 日以内に故障した製品を返却しない場合、Lenovo は交換用製品の代金を請求させていただく場合があります。

Suplemento de Garantía para México

Este Suplemento se considera parte integrante de la Garantía Limitada de Lenovo y será efectivo única y exclusivamente para los productos distribuidos y comercializados dentro del Territorio de los Estados Unidos Mexicanos. En caso de conflicto, se aplicarán los términos de este Suplemento.

Todos los programas de software precargados en el equipo sólo tendrán una garantía de treinta (30) días por defectos de instalación desde la fecha de compra. Lenovo no es responsable de la información incluida en dichos programas de software y/o cualquier programa de software adicional instalado por Usted o instalado después de la compra del producto.

Los servicios no cubiertos por la garantía se cargarán al usuario final, previa obtención de una autorización.

En el caso de que se precise una reparación cubierta por la garantía, por favor, llame al Centro de soporte al cliente al 001-866-434-2080, donde le dirigirán al Centro de servicio autorizado más cercano. Si no existiese ningún Centro de servicio autorizado en su ciudad, población o en un radio de 70 kilómetros de su ciudad o población, la garantía incluirá cualquier gasto de entrega razonable relacionado con el transporte del producto a su Centro de servicio autorizado más cercano. Por favor, llame al Centro de servicio autorizado más cercano para obtener las aprobaciones necesarias o la información relacionada con el envío del producto y la dirección de envío.

Para obtener una lista de los Centros de servicio autorizados, por favor, visite:
<http://www.lenovo.com/mx/es/servicios>

Importado por:
Lenovo México S. de R.L. de C.V.
Av. Santa Fe 505, Piso 15
Col. Cruz Manca
Cuajimalpa, D.F., México
C.P. 05349
Tel. (55) 5000 8500

付録 C 電磁波放出の注記

以下の情報は、ThinkPad USB 3.0 Dock に関するものです。

連邦通信委員会 - 適合宣言

ThinkPad USB 3.0 Dock - 0A34193

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult an authorized dealer or service representative for help.

Lenovo is not responsible for any radio or television interference caused by using other than specified or recommended cables and connectors or by unauthorized changes or modifications to this equipment. Unauthorized changes or modifications could void the user's authority to operate the equipment.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Responsible Party:

Lenovo (United States) Incorporated

1009 Think Place - Building One

Morrisville, NC 27560

Phone Number: 919-294-5900



カナダ工業規格クラス B 排出量適合性宣言

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

欧州連合 - 電磁適合性指令へのコンプライアンス

This product is in conformity with the protection requirements of EU Council Directive 2004/108/EC on the approximation of the laws of the Member States relating to electromagnetic compatibility. Lenovo cannot accept responsibility for any failure to satisfy the protection requirements resulting from a non-recommended modification of the product, including the installation of option cards from other manufacturers.

This product has been tested and found to comply with the limits for Class B Information Technology Equipment according to European Standard EN 55022. The limits for Class B equipment were derived for typical residential environments to provide reasonable protection against interference with licensed communication devices.



ドイツ: クラス B 適合宣言

Deutschsprachiger EU Hinweis:

Hinweis für Geräte der Klasse B EU-Richtlinie zur Elektromagnetischen Verträglichkeit

Dieses Produkt entspricht den Schutzanforderungen der EU-Richtlinie 2004/108/EG (früher 89/336/EWG) zur Angleichung der Rechtsvorschriften über die elektromagnetische Verträglichkeit in den EU-Mitgliedsstaaten und hält die Grenzwerte der EN 55022 Klasse B ein.

Um dieses sicherzustellen, sind die Geräte wie in den Handbüchern beschrieben zu installieren und zu betreiben. Des Weiteren dürfen auch nur von der Lenovo empfohlene Kabel angeschlossen werden. Lenovo übernimmt keine Verantwortung für die Einhaltung der Schutzanforderungen, wenn das Produkt ohne Zustimmung der Lenovo verändert bzw. wenn Erweiterungskomponenten von Fremdherstellern ohne Empfehlung der Lenovo gesteckt/eingebaut werden.

Deutschland:

Einhaltung des Gesetzes über die elektromagnetische Verträglichkeit von Betriebsmitteln

Dieses Produkt entspricht dem „Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Betriebsmitteln“ EMVG (früher „Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Geräten“). Dies ist die Umsetzung der EU-Richtlinie 2004/108/EG (früher 89/336/EWG) in der Bundesrepublik Deutschland.

Zulassungsbescheinigung laut dem Deutschen Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Betriebsmitteln, EMVG vom 20. Juli 2007 (früher Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Geräten), bzw. der EMV EG Richtlinie 2004/108/EC (früher 89/336/EWG), für Geräte der Klasse B.

Dieses Gerät ist berechtigt, in Übereinstimmung mit dem Deutschen EMVG das EG-Konformitätszeichen - CE - zu führen. Verantwortlich für die Konformitätserklärung nach Paragraf 5 des EMVG ist die Lenovo (Deutschland) GmbH, Gropiusplatz 10, D-70563 Stuttgart.

Informationen in Hinsicht EMVG Paragraf 4 Abs. (1) 4:

Das Gerät erfüllt die Schutzanforderungen nach EN 55024 und EN 55022 Klasse B.

韓国: クラス B 適合宣言

B급 기기 (가정용 방송통신기자재)
이 기기는 가정용(B급) 전자파적합기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

日本: VCCI 클래스 B 適合宣言

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

定格電流が単相 20 A 以下の主電源に接続する製品に関する日本の適合宣言

日本の定格電流が 20A/相 以下の機器に対する高調波電流規制
高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

Lenovo 製品サービス情報 (台湾向け)

台湾 Lenovo 産品服務資訊如下：
荷蘭商聯想股份有限公司台灣分公司
台北市信義區信義路五段七號十九樓之一
服務電話：0800-000-702

付録 D 特記事項

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、レノボ・ジャパンの営業担当員にお尋ねください。本書でLenovo製品、プログラム、またはサービスに言及していても、そのLenovo製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、Lenovoの知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、Lenovo以外の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

Lenovoは、本書に記載されている内容に関して特許権(特許出願中のものを含む)を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

*Lenovo (United States), Inc.
1009 Think Place - Building One
Morrisville, NC 27560
U.S.A.
Attention: Lenovo Director of Licensing*

Lenovo およびその直接または間接の子会社は、本書を特定物として現存するままの状態を提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。Lenovoは予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

商標

以下は、Lenovo Corporationの米国およびその他の国における商標です。

Lenovo
Lenovo ロゴ
ThinkPad
ThinkVantage

Microsoft、Windows および Windows Vista は、Microsoft グループの商標です。

Intel は、Intel Corporation または子会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

リサイクル情報

Lenovoは、情報技術(IT)機器の所有者に、機器が不要になったときに責任をもってリサイクルすることをお勧めしています。また、機器の所有者によるIT製品のリサイクルを支援するため、さまざまなプログラムとサービスを提供しています。Lenovo製品のリサイクルについては、次のWebサイトにアクセスしてください。

<http://www.lenovo.com/recycling>

日本でのリサイクルまたは廃棄についての詳細は、次の Web サイトを参照してください。
<http://www.lenovo.com/recycling/japan>

リサイクル情報 (ブラジル)

Declarações de Reciclagem no Brasil

Descarte de um Produto Lenovo Fora de Uso

Equipamentos elétricos e eletrônicos não devem ser descartados em lixo comum, mas enviados à pontos de coleta, autorizados pelo fabricante do produto para que sejam encaminhados e processados por empresas especializadas no manuseio de resíduos industriais, devidamente certificadas pelos órgãos ambientais, de acordo com a legislação local.

A Lenovo possui um canal específico para auxiliá-lo no descarte desses produtos. Caso você possua um produto Lenovo em situação de descarte, ligue para o nosso SAC ou encaminhe um e-mail para: reciclar@lenovo.com, informando o modelo, número de série e cidade, a fim de enviarmos as instruções para o correto descarte do seu produto Lenovo.


付録 E 有害物質の使用制限指令 (RoHS)

China RoHS

The information in the following table is applicable for products manufactured on or after March 1, 2007 for sale in the People's Republic of China.

Lenovo 电脑选件	有毒有害物质或元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
扩展坞	X	○	○	○	○	○

○：表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在SJ/T 11363-2006标准规定的限量要求以下。
X：表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T 11363-2006标准规定的限量要求。
对于销往欧盟的产品，标有“X”的项目均符合欧盟指令2002/95/EC 豁免条款。

 在中华人民共和国境内销售的电子信息产品上将印有“环保使用期”(EPUP)符号。圆圈中的数字代表产品的正常环保使用年限。

Turkish statement of compliance

The Lenovo product meets the requirements of the Republic of Turkey Directive on the Restriction of the Use of Certain Hazardous Substances in Electrical and Electronic Equipment (EEE).

Türkiye EEE Yönetmeliğine Uygunluk Beyanı

Bu Lenovo ürünü, T.C. Çevre ve Orman Bakanlığı'nın "Elektrik ve Elektronik Eşyalarda Bazı Zararlı Maddelerin Kullanımının Sınırlanmasına Dair Yönetmelik (EEE)" direktiflerine uygundur.

EEE Yönetmeliğine Uygundur.

ウクライナ RoHS

Цим підтверджуємо, що продукція Леново відповідає вимогам нормативних актів України, які обмежують вміст небезпечних речовин

lenovo®